

～わたしたちが創る～希望と活力あふれる 十和田

広報



とわだ 6

No. 176

2017



目次

平成29年度 市の重点目標をお知らせします 2
平成28年度 市の財政状況をお知らせします 4
のうぎょうと農業委員会 (第30号) 10

**第20回ふるさとイベント大賞
(内閣総理大臣賞) 受賞の桜流鏝馬
今年も女流騎手が華麗に駆け抜ける**

(4月22日(土)、23日(日) / 中央公園緑地)

咲き誇る桜の下、激しく揺れる馬上からの的をめがけて弓を射る女流騎手の大祭典『桜流鏝馬』が今年も開催されました。

体の小さな中学生の女流騎手が、大きな馬を操り、的に矢を的中させると、詰め掛けた観客から大きな拍手と歓声が湧き起こりました。




マチイロ


アプリで「広報とわだ」を読みませんか


利用方法


- ① スマホやタブレットでQRコードを読み込み、アプリ「マチイロ」(iOS、アンドロイド対応)をインストールする
- ② 「お住まいの地域」で「青森県十和田市」を登録する。


問政策財政課政策企画係 ☎ ⑤1 6710


	重点目標	目標値
	<p>多彩な地域資源を活かした観光振興の推進により地域の活性化を図ります。</p> <p>商工業の振興を通じ、経済の活性化を図ることによって雇用情勢の向上に努めます。</p>	<p>市内年間宿泊施設利用者数 30万人</p> <p>有効求人倍率（十和田管内） 1.18</p>

	重点目標	目標値
	<p>道路の防災・安全対策を推進します。</p> <p>安全・安心な生活環境の確保に向け、公共施設における樹木の適正な管理に努めます。</p>	<p>①橋梁 59 橋の点検を実施します。</p> <p>②交差点 2 カ所の改良工事を実施します。</p> <p>①文化センター北側の高木の剪定を実施します。</p> <p>②保全地区 7 号の高木の剪定を実施します。</p> <p>③歩行者の支障となっている街路樹の撤去を実施します。</p>

	重点目標	目標値
	<p>施設管理の一元化による水道水の安全な供給を目指し、すべての簡易水道と上水道の統合整備を進めます。</p> <p>快適な住環境の整備と湖や河川など公共用水域の水質保全に向け、下水道施設の整備を進めます。</p>	<p>平成 30 年 3 月末までに焼山地区統合簡易水道事業を完了します。</p> <p>①汚泥濃縮施設の詳細設計完了</p> <p>②小型浄化槽設置 30 基</p> <p>③水洗化率 87.1%（平成 30 年 3 月末）</p>

	重点目標	目標値
	<p>医業収益の向上及びコストの削減を図り、病院事業の経営安定化を図ります。</p>	<p>単年度収支において現金ベースでの黒字の確保を目指します。</p>

	重点目標	目標値
	<p>次代を担う人材の育成に向けて、地域との連携を重視しながら、市内小中学校の教育活動の充実を図ります。</p> <p>市民の学習環境づくり、地域に根ざした多彩な文化、芸術、スポーツ活動の推進を通じて、活力ある人材の育成を図ります。</p>	<p>アンケート調査において、「自校の特色ある教育活動等を通じて、夢・希望・志の実現を意識した学校生活を送っている。」と回答した児童生徒の割合 90%以上</p> <p>社会教育事業・スポーツ活動への参加者数 12 万 4,000 人を目指します。</p>

	重点目標	目標値
	<p>遊休農地の発生防止と再生可能な農地の有効利用を促します。</p> <p>農業の担い手確保のための制度等について、周知・啓発及び支援を行います。</p>	<p>遊休農地解消面積 4.3ha</p> <p>①農業者年金新規加入者数 7人</p> <p>②体験交流会等の参加者数 男性 15 人、女性 15 人</p>

平成 29 年度 市の重点目標をお知らせします

今年度の市政運営方針に沿って掲げた「平成 29 年度における各部等の重点目標」の中で、最も重要な項目をお知らせします。各部一丸となり、取り組みを進めていきます。

※このページでは、内容を要約して掲載していますが、市ホームページでは、重点目標の達成に向けた具体的な取り組み項目なども掲載していますので、ご覧ください。

	重点目標	目標値
	行政改革および事務改善を推進します。	行政改革の取り組み、事務の効率化などによる財政効果の創出を図ります。
	市役所新庁舎の整備を進めます。	新庁舎建設に係る進行管理および既存庁舎の利活用などについて検討します。
	重点目標	目標値
	少子高齢化や人口減少対策に取り組みます。	①支援制度を活用した移住者数 30 世帯 70 人 / 年 ②出会い・結婚活動の支援補助件数 6 件
	持続可能な公共交通網の形成を目指した、十和田市地域公共交通網形成計画を策定します。	平成 30 年 2 月末までに十和田市地域公共交通網形成計画を策定します。
	重点目標	目標値
	国民健康保険事業の財政健全化を図ります。	①特定保健指導実施率 40% ②単年度収支の赤字解消に向けた税率を検討します。
	時代に合った地域をつくり、地域連携を図りながら、安全・安心な暮らしを守ります。	①新たな地域コミュニティ組織化 2 地区 ②まちづくりに取り組む市民活動団体数 25 団体以上 ③運転免許自主返納者数 135 人以上 ④平成 29 年 6 月中に特定空家等の判断基準を決定します。
	重点目標	目標値
	高齢者が生きがいを持ち、健康で安心して暮らせる体制づくりを進めます。	①平成 30 年 3 月までに第 7 期介護保険事業計画を策定します。 ②地域包括支援センター委託事業者を決定します。
	妊娠期からの切れ目のない相談・支援体制を整え、安心して出産・子育てできる環境づくりを推進します。	①妊婦家庭訪問等実施率 100% ②「ほっとマミーサロン」の実施回数 年 24 回 ③平成 29 年 10 月に子育て情報配信システムの運用を開始します。
	重点目標	目標値
	青年就農者の確保を図り、農村地域の活性化を図ります。	①青年就農者数 3 人 ②移住・定住就農者数 3 組
	とわだ産品を活用した地域内連携による 6 次産業化を促進します。	①認定事業者数 1 事業者 ②農作物販売額 前年度比 18% 増 ③物産展・商談会出展事業者数 92 事業者

市の財政状況をお知らせします

市では、財政の運営状況や各会計予算の執行状況を年2回市民の皆さんに公表しています。今号では、平成29年3月31日現在における平成28年度予算執行・借入金・財産の状況をお知らせします。なお、予算執行を整理する出納整理期間（平成29年4月1日から5月31日まで）の歳入・歳出は含みません。

関政策財政課財政係 ☎ 6713

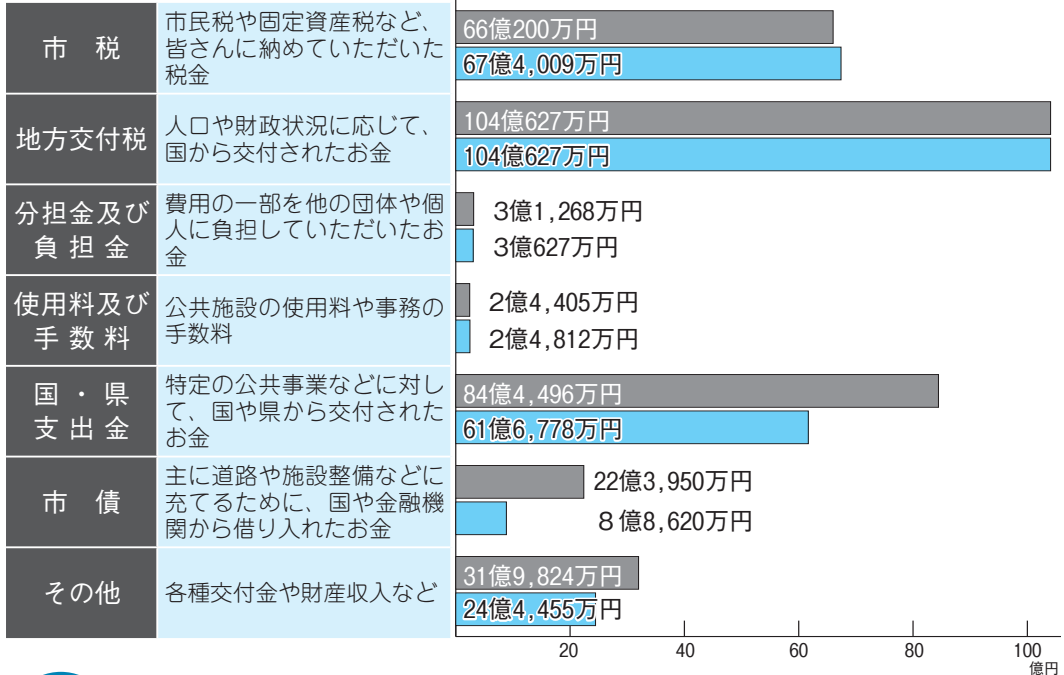
一般会計

歳入・歳出予算現額は **314億4,770万円**

(1万円未満は四捨五入、平成27年度からの繰越分を含む)

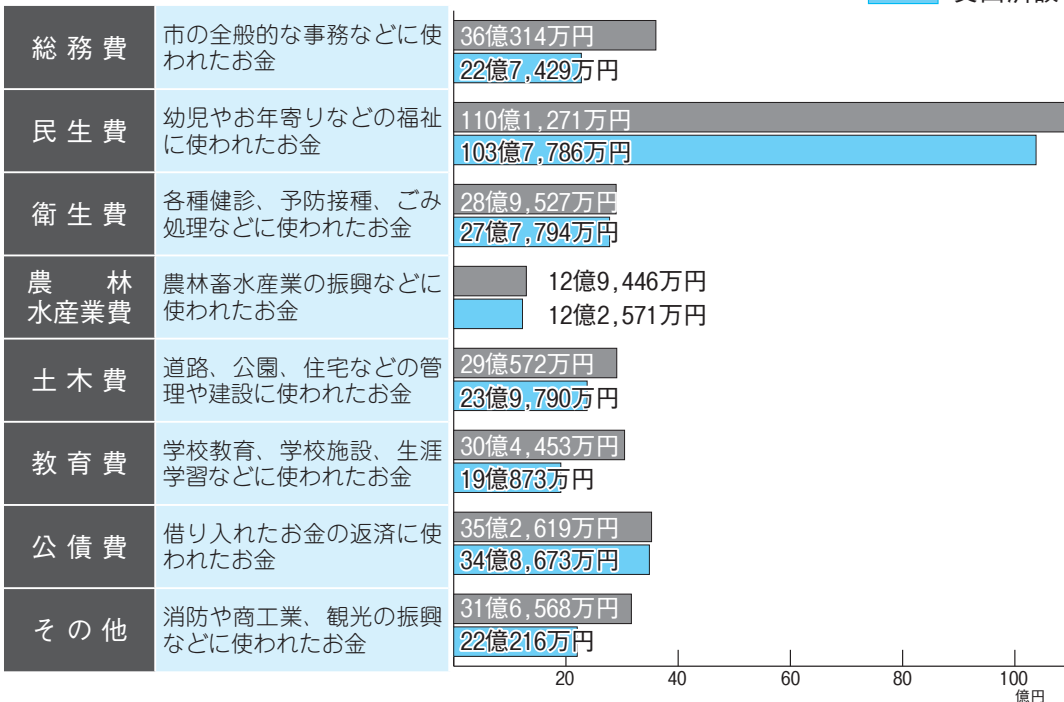
歳入

収入済額合計 **271億9,928万円**



歳出

支出済額合計 **266億5,132万円**



人口62,501人 世帯数27,287世帯（平成29年3月31日現在）

市税額

- ▶ 市民1人当たり 10万7,840円（歳入の市税収入済額÷人口）
- ▶ 1世帯当たり 24万7,007円（歳入の市税収入済額÷世帯数）

歳出



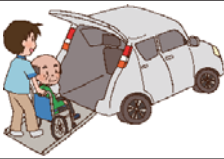

- ▶ 市民1人当たり 42万6,414円（歳出の支出済額合計÷人口）
- ▶ 1世帯当たり 97万6,704円（歳出の支出済額合計÷世帯数）

※ 1人当たり10万7,840円の市税の収入に地方交付税などを加えて、1人当たり42万6,414円の支出で市の各種の施策が進められたこととなります。



特別会計

一般会計と別に特定の事業を行うために独立して経理を行う会計です。

	国民健康保険事業	後期高齢者医療	介護保険事業	温泉事業
				
予算現額	82億6,042万円	5億8,457万円	67億8,784万円	2,963万円
収入済額	72億7,797万円	5億8,517万円	65億453万円	2,316万円
支出済額	75億9,538万円	5億7,260万円	59億8,573万円	2,316万円

公営企業会計

民間企業のように利用料金などの収益で運営する会計です。

会計名	区分	予算現額	執行額	備考	
病院事業	収益的	収入	80億5,163万円	73億2,685万円	病床数 379床 患者数 (入院) 93,254人 (外来) 144,642人
		支出	91億7,529万円	84億152万円	
	資本的	収入	9億2,481万円	8億9,431万円	
		支出	11億89万円	10億7,062万円	
水道事業	収益的	収入	17億3,569万円	17億575万円	配水量 6,987,592m ³ 給水人口 61,343人
		支出	16億6,853万円	14億2,892万円	
	資本的	収入	9億2,114万円	8億8,089万円	
		支出	18億8,672万円	17億9,469万円	
下水道事業	収益的	収入	26億4,779万円	25億3,623万円	処理水量 5,450,745m ³ 処理区域内人口 50,447人
		支出	26億1,097万円	25億991万円	
	資本的	収入	14億6,331万円	13億2,217万円	
		支出	23億5,841万円	22億907万円	

- ▶収益的収入と支出
企業の経営活動により発生する収益と経営活動を行うための費用
例収入…水道料金
支出…給水を行うための維持管理費、人件費
- ▶資本的収入と支出
企業の将来の経営活動に備えて行う建設改良費や企業債償還金などの支出とその財源となる収入
例収入…配水管整備のための借入金
支出…配水管整備費

市債および企業債の現在高

(平成29年3月31日現在)

会計名	金額	
一般会計	276億5,730万円	
公営企業会計	病院事業	127億5,243万円
	水道事業	94億4,590万円
	下水道事業	207億4,712万円

※市債および企業債とは、学校や病院、道路などの建設や災害復旧工事など多額の経費を要する事業を行う場合に借り入れできる借金のことです。これにより、長期にわたり計画的に返済を行うため世代間の公平化が図られます。

一時借入金の現在高

(平成29年3月31日現在)

会計名	金額
公営企業会計	9億2,000万円

※一時借入金とは、一会計年度内に現金が不足した場合に借り入れるお金です。一般会計、特別会計では翌年度の5月31日までに、公営企業会計では当該年度の3月31日までに償還しなければなりません。

※公営企業会計は、3月31日における償還前の金額を表示しています。

一般会計・特別会計の財産

(平成29年3月31日現在)

土地 1,394万1,417m ² 	有価証券 4,170万円 	財政調整基金 山林 236万5,441m ² 有価証券 235万円 現金 64億2,368万円 
建物 28万3,472m ² 	出資金 2億9,614万円 	

※財政調整基金とは、経済状況や災害などの事由により、予期しない収入の減少や不時の支出増加に備え、長期的視野に立ち、年度間の財源の不均衡を調整するための基金です。

公営企業会計の財産

(平成29年3月31日現在)

区分	病院	水道	下水道
建物	94億3,315万円	7億3,473万円	16億7,647万円
機械	12億141万円	7億1,179万円	22億9,551万円
備品		1,075万円	102万円
構築物	1億1,295万円	157億6,998万円	315億8,282万円
土地	1億7,566万円	2億844万円	2億5,825万円
車両	559万円	227万円	15万円
その他	7,776万円	1,536万円	322万円
建設仮勘定	0	3億3,549万円	6,035万円
計	110億652万円	177億8,881万円	358億7,779万円

※建設仮勘定とは、建設中の建物などへの支出額を仮に計上する科目です。建設が完了すると、建物など他の区分に振り替えられます。

旧みちのく銀行稲生町支店跡地の活用方法を検討しています。

市民の皆さんのご意見をお聞かせください

申問商工労政課 ☎⑤6773

みちのく銀行が「中心街の活性化に役立ててほしい」と、平成28年12月に官庁街通り入り口の稲生町支店を市に寄附しました。市ではこの寄附物件（跡地計1,178.86㎡）の活用方法を検討する「意見交換会」を開催します。

また、より具体的な活用方法を検討するための「市民検討委員会」の委員を公募します。

「意見交換会」で活発なご意見を

施設などの活用に関するアイデアや、今後のまちづくりなどに対する市民の皆さんのご意見をお聞きする「意見交換会」です。事前申し込みは不要ですので、多数お越しください。

とき 6月23日(金) ①午後3時～ ②午後6時30分～

(①、②とも内容は同じですので、都合の良い時間にご参加ください)

ところ 市民交流プラザ「タワーレ」



旧みちのく銀行稲生町支店



同支店駐車場

「市民検討委員会」の委員募集

より具体的な活用方法を検討するため、「市民検討委員会」を設置します。委員の一部を公募しますので、ご応募ください。

応募資格

- ▶平成29年4月1日現在、20歳以上で市内に住所を有する人
- ▶中心市街地の活性化に関心があり、平日の日中に開催予定の会議（年3回程度）に出席することができる人

募集人員 4人程度

任期 委嘱の日から平成30年3月31日まで

謝礼 日額3,000円

応募方法 商工労政課で応募用紙を配布します。必要事項を記入の上、持参、FAXまたはメールでお申し込みください。

※応募用紙は市ホームページからもダウンロードできます。

申込期限 6月30日(金) 午後5時

申し込み先 商工労政課 (FAX⑤1591 メールアドレス: shoko@city.towada.lg.jp)

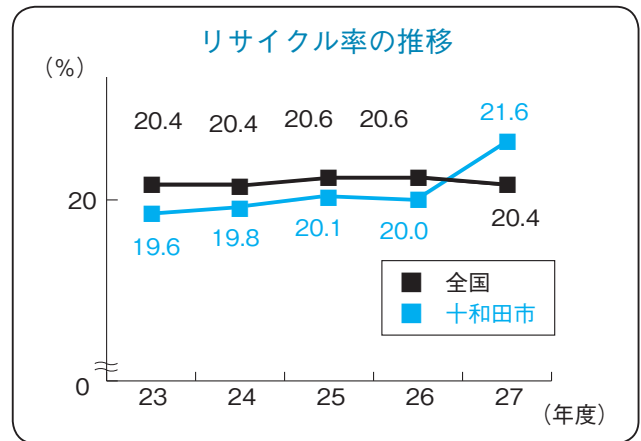
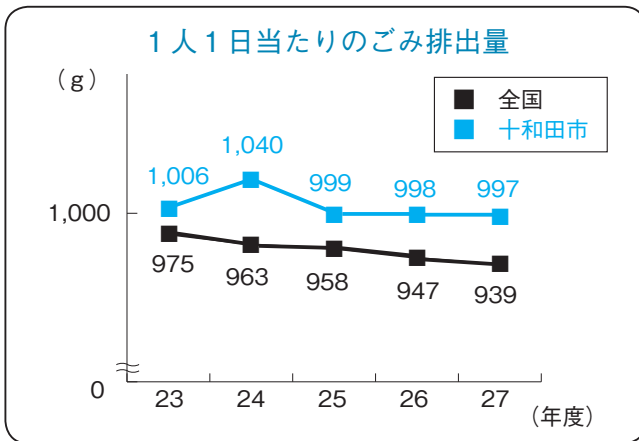
ごみを減らそう リサイクルを増やそう

問まちづくり支援課 ☎ 6726

平成27年度の本市における1人1日当たりのごみの排出量は997g（全国平均939g）、リサイクル率は21.6%（全国平均20.4%）でした。ごみを1人1日当たり『おにぎり1個分（約100g）』減らすと、年間で約7,000万円の処理費用の削減につながります。ごみの減量にはまだまだ家庭でできる方法がたくさんありますので、市民の皆さんのご協力をお願いします。

平成31年度までの目標

1人1日当たりのごみの排出量 → 909g 以下
リサイクル率 → 25%以上



こうすれば、ごみの減量とリサイクルにつながります



生ごみの減量化

「食材は使いきる」「料理は食べきる」「生ごみの水気をきる」の3つの「きる」に取り組みましょう。特に、生ごみの水気をきると、ごみも軽くなり、臭いもなくなり、搬送・焼却コストも軽減されます。

資源集団回収を始めてみましょう

資源集団回収（廃品回収）は2世帯から始めることができます。回収された量に応じて、市から奨励金が出ますので始めてみましょう。

衣類などのリサイクルにご協力ください

衣類などの回収ボックスについて

タンスの中にあるサイズが合わなくなった洋服、まだまだ着られるけどごみに出すのはもったいない…。

そんな衣類がご家庭にありますか。不用となった衣類は回収ボックスで回収しています。回収された衣類は、再利用できるものは古着として流通し、それ以外のものは工業用ウエス（雑巾）などとして再利用されますので、リサイクルにご協力ください。

設置場所 市役所新館入口、十和田湖支所、南公民館、東公民館

出し方 透明（半透明）のビニール袋に入れて出してください。

回収する衣類 ポロシャツ・ジーンズ・スカート・和服・タオル・シーツなど
※ただし、濡れている・湿っているもの、ひどい汚れや破れがあるもの、カビやカビ臭があるものは回収できません。

回収できない衣類 下着類・作業服・制服・布団・座布団・ぬいぐるみなど



▲回収ボックス



伝統の十和田きみがらスリッパを はいてみませんか

本市の伝統工芸品のひとつ「十和田きみがらスリッパ」は天然素材 100%のスリッパです。

1足およそ 100 g ととても軽く、スリッパ特有のパタパタ音も少なく、階段でもすべりにくいのが特徴。なによりも、足になじみ、通気性があり蒸れません。

“きみがら”とは、トウモロコシの皮のこと。かつて、馬産地であった本市ではその飼料としてデントコーンを栽培していましたが、残った皮をどうにか活用したいと、三本木婦人会と青森県が考案し「きみがらスリッパ」が誕生しました。昭和 38 年には「十和田きみがらスリッパ生産組合」が設立されています。

1足を作るためにはベテランでも 1日以上かかるといいます。心を込めて作られたスリッパには、作り手一人ひとりの個性が光り、色や柄、形、どれをとっても同じものではなく、全国各地からの注文も絶えません。涼しげな地元の伝統工芸品をぜひ、この夏から試してみてくださいはいかがですか。

○販売場所

道の駅とわだ、十和田市観光物産センター（AST内）、蕨温泉、青森県地場セレクト（青森県観光物産館アスパム内）、カネイリミュージアムショップ（八戸ポータルショップ「はっち」内）など



きみがらスリッパは、はき心地最高です



きみがらスリッパの伝統を守る会員たち



自主返納
します



高齢者の皆さん、運転に不安はありませんか？

高齢者の皆さんの運転免許証の自主返納を支援します

申問 まちづくり支援課 ☎ 6777

市では、高齢者の運転による交通事故を抑制するため、運転に不安をお持ちの高齢者の運転免許証の自主返納※を支援します。

※自主返納とは…全ての種類の免許の取り消しを受け、自主的に有効期間内にある運転免許証を公安委員会に返納すること。

対象者

次の要件の全てを満たす人

- ①平成 29 年 4 月 1 日以降に自主返納した人
- ②自主返納の日において、満 65 歳以上の人
- ③自主返納の日から交付の日まで市内に住所を有している人

申し込み方法

次の書類をまちづくり支援課に提出してください。

- ①十和田市高齢者運転免許証自主返納支援事業申請書
- ②運転免許証の取消通知書の写しまたは運転経歴証明書書の写し（いずれも公安委員会発行のもの）

※十和田市高齢者運転免許証自主返納支援事業申請書は、まちづくり支援課で配布しているほか、市ホームページからもダウンロードできます。

支援の内容

次の中から、希望により 1 万円相当のもの 1 種類または 5 千円相当のもの 2 種類を交付します。

- ①商品券（三井住友カード VJA ギフトカード）
- ②バス乗車券（十和田観光電鉄株）
- ③タクシー乗車券（青森タクシー株）



みんなで男女共同参画の輪を広げよう

男女共同参画市民情報誌ゆっパル特別版

男女が個性と能力を

発揮できる地域づくり

私は市内にある医療機関の地域連携室で働いています。地域連携室は、患者さんがスムーズに医療機関から退院・転院できるように、医療や介護施設をはじめ、行政や福祉と関わる多くの施設、職種につなぐ役割を担っています。その中でも、介護に関する相談は多く見られますが、高齢者の介護は誰もが直面しうる問題上となる2025年に向けて、要介護高齢者の増大、介護する側の高齢化など、その問題の深刻さが指摘されています。

一方、家族の介護を担うのは、現在でも女性が多く、子育てと親の介護を同時に抱える「ダブルケア」状態に陥ることもあります。「老々介護」「息子介護」など、家族介護の形は色々です。その結果、思い詰めたままの離職という選択にもなりがちで、このことは本人だけでなく、家族や職場にも大きな犠牲を強いることになり、社会全体の損失にもつながります。介護保険制度などの環境を整えられ、介護現場にも男性の進出が見られますが、世界に類を見

ないスピードで高齢化が進んでいる現状を考えると担い手不足は否めません。

この高齢化社会を乗り越えるため、「高齢者自らが元気に暮らし続けて、住み慣れた地域で生涯活躍できないかな」との思いで、現在、医療・福祉に勤務する仲間とボランティア活動をさせてもらっています。男女の性別、年齢に関係なく、個性と能力を発揮できるコミュニティづくりを行うことで、地域から多様な人材が掘り起こせればと思っています。活動自体は、とてもささやかですが、性別・年齢による固定的な役割分担意識をなくし、一人ひとりがそれぞれの持ち場で全力を尽くすことによって、地道に一步一步、出来ることから活動を進めていければと思っています。

★著者紹介



原田 綾子 さん
医療法人泰仁会十和田第一病院
医療介護連携室長 代表
コミュニティワーク 礎

問総務課広報男女参画係 ☎6702

男女が支え合い活力あふれる社会へ

男女共同参画

問総務課広報男女参画係

☎6702

防災は男女共同参画の視点で

災害から受ける影響や支援ニーズは、男性と女性で異なります。そのため、災害対応における「男女共同参画の視点」は重要となっています。東日本大震災では、女性用の物資が不足したり、授乳や着替えをするための場所がなかったり、女性だから」ということで当然のように避難所の食事準備を割り振られたりするなど、さまざまな場面において、「男女共同参画の視点」での対応が不十分だったことが国に報告されたといえます。

平成28年の熊本地震においては、発災直後から授乳室などの女性専用スペースや、更衣室の確保などに配慮する避難所がある一方で、プライバシーの確保については、必ずしも十分な取り組みがされておらず、女性に対する災害対応は、まだまだ課題があるのが現状のようです。

「女性像」による役割や立場の違いなどがありますが、災害においては、女性の死者が男性を上回ったり、男性に比べて女性が災害後の雇用状況や健康状況が厳しかったり、女性の方が避難所生活で不便（生活環境、ケンカなど）を感じるというわれています。

これからの防災は、男女の「共助」を機能させるため、地域の防災活動や町内会などの防災活動において、女性の意見を反映させた防災が重要となります。

それには、「女性が防災計画に参画すること」「妊産婦や乳幼児が安全で確実な避難ができるよう、妊産婦や乳幼児の保護者は、防災知識を学習し、地域や町内会の防災訓練に参加すること」「防災を担う女性リーダーが防災の現場で活躍できるような体制をつくること」など具体的な対応が望まれます。

災害が与える影響は男性と女性で異なる
男性と女性は、「性別など生物学的な違い」「社会通念や慣習で、社会の中で作り上げられた「男性像」

地域住民は防災について、あらゆる機会において学習を行うことが必要で、「男女共同参画の視点」からの災害対応について、一層理解を深めることが大切です。

(参考・内閣府男女共同参画局発行「共同参画」)

女性の意見を反映させよう！
防災意識を高めよう！



のうぎょうと 農業委員会

第30号

編集
十和田市農業委員会
☎6740

農業後継者のための婚活イベントで 待望の「成婚」第1号

ブルーベリー交流会で カップル成立

市農業委員会の女性農業委員が中心となって活動している、市農業後継者対策協議会主催の「交流会第1弾ブルーベリー交流会」（平成26年8月2日開催）でカップルとなった二人。その後、約2年間の交際を経て昨年10月にめでたく入籍されました。待望の成婚第1号となります。

祝金贈呈を兼ねて二人を訪ねました。

婚活イベントのフリー トークで意気投合

中泊町在住で会社員だった智子さんは農業経験なし。それが今では雅弘さんと二人で毎日牛の世話をするのが日課。朝晩の餌やり、昼間の牛舎の掃除をこなしているとのこと。イベント当日のスナップ写真を見てもらいました。

「懐かしいですね」と顔を寄せて笑みがこぼれる二人。

「イベントは楽しかったですか」と聞くと、「とっても楽しかったです」と声をそろえて笑顔で答えてくれました。

イベント前半、二人は一度も同じチームにならなかったものの、後半のフリートークで意気投合しました。智子さんいわく、「終始笑っていたことが雅弘さんを選んだ決め手となりました」とのことです。「準備された食べ物が多過ぎてビックリしました」と交流会の率直な感想を振り返る雅弘さんに、一同大笑い。また、女性農業委員たちが牛を飼育していることもあり、共通の話題に花が咲きました。

終始笑顔が絶えなかった雅弘さんと智子さん。どうぞ末永くお幸せに…。

老後の備えは国民年金プラス農業者年金が基本

国民年金の支給額は夫婦二人で月額最高約13万円です。一方、高齢農家の生活費は夫婦二人で23～24万円が必要となる、とのデータがあります。不足分を農業者年金でカバーしましょう。

加入要件は①～③を満たす必要があります。

①年間60日以上農業に従事
②国民年金の第1号被保険者（国民年金保険料納付免除者を除く）

③加入時に20歳以上60歳未満
★受給額シミュレーションが可能ですのでご相談ください。

農業者年金受給者の
現況届は6月30日
までに提出を

農業者年金を受給している人は、6月30日までに市農業委員会へ「現況届」を提出しなければなりません。忘れずに市農業委員会か支所市民生活係へ提出してください。現況届が届いていない人、紛失した人、ご不明な人はお問い合わせください。



女性農業委員3人に囲まれて微笑む宮内さん夫妻（中央）。夫・雅弘さん、妻・智子さん



農地利用最適化推進委員の再募集

農地利用最適化推進委員を再募集します（一部の区域のみ）。

本年1月23日から3月6日に農地利用最適化推進委員の募集を行いました。定数に満たない区域がありましたので、下表のとおり再募集を行います。

詳細については、市ホームページをご覧ください。市農業委員会までお問い合わせください。

区域及び募集人数	区域名	募集人数	区域名	募集人数
	四和地区	1	切田地区	2
	深持地区	1	藤坂地区	1
応募資格	20歳以上で、農地等の利用の最適化の推進に熱意と識見を有する人			
募集要項・応募様式の配布	農業委員会事務局で配布します。 (市ホームページからもダウンロードできます)			
応募方法	所定の応募様式に必要な事項を記入し、持参または郵送により応募してください。自薦、他薦のどちらでも応募できます。他薦は20歳以上の個人3人以上の推薦、あるいは、法人または団体の推薦が必要です。			
応募期限	6月26日(月) (郵送の場合は6月26日(月)必着)			
身分	市の特別職の非常勤職員 (秘密保持義務あり)			
主な仕事	担当区域での農地利用の最適化のための実践活動 (地域の農業者の話し合いの推進、農地パトロールや新規参入の支援活動など) を行います。			
任期	農業委員会が委嘱した日～平成32年7月19日			
報酬	月額30,000円			

農地は適正に責任を持って管理しましょう

■農地転用は許可が必要です

◆農地転用とは

農地を住宅や店舗、駐車場などで利用するなど農地以外の用途にすることです。

一時的に資材置場や砂利採取場として利用する場合でも転用許可が必要です。

登記地目が山林・原野などでも、現況地目が農地の場合は、許可の対象となります。

◆無断で転用すると

許可を受けずに無断で転用すると農地法違反となり、工事の中止とともに、原状回復などの行政処分や、罰則として3年以下の懲役または300万円以下の罰金が科せられることがあります。法人の場合はさらに厳しく、1億円以下の罰金が科せられることがあります。

地域によっては転用が制限されている場所もありますので、事前にご相談ください。

■耕作せずに農地を放置していませんか

農地を荒廃させてしまうと、元の優良な農地に戻すには相当な労力と時間がかかります。また、雑草の繁茂や種子の飛び散り・病害虫の発生などにより周辺の農地に悪影響を与えたり、廃棄物を不法投棄される恐れがあります。

相続税や贈与税の納税猶予を受けている場合は、納税猶予が取り消されたり、農業者年金が減額されたりすることがあります。

◆耕作できない場合は

高齢や労力不足、あるいは農地を相続したが農業をしたことがないなどの理由で農地を放置していませんか。

農地中間管理機構の農地中間管理事業では、一定の条件に該当する場合は、同機構で農地の借り手を探しますので、お気軽に市農業委員会にご相談ください。

市婚活支援事業 **素敵な出会いを応援します！**

平成27年に市が実施した市民アンケートによると、未婚者および離・死別者の7割を越える人が「すぐにでも結婚したい」または「いずれは結婚したい」と回答し、結婚していない最大の理由として、「適当な相手にめぐり合わないから」が最も多くあげられました。

市では、結婚を希望する男女を応援するさまざまな取り組みを行っています。



♡ **十和田市婚活応援サポーター募集中**

結婚を希望する男女の出会いから結婚までを応援し、身近な世話人として協力していただく十和田市婚活応援サポーター（個人、企業・団体）を随時募集しています。平成29年5月現在、8団体と個人8人にサポーターとしてご協力をいただいています。多数の応募をお待ちしていますので、お気軽にご相談ください。

☆市での婚活を応援してくれる人であれば、資格や年齢・性別、居住地の条件はありません。

◆婚活応援サポーターの役割

- ▶青森県が設置する「あおもり出会いサポートセンター」の登録に関する、独身男女への働きかけ
- ▶結婚を希望する独身男女やそのご家族などへの婚活支援情報の提供
- ▶結婚を希望する独身男女の交流イベントや出会いの場づくりなどの自主的な企画、実施
※ボランティアとしてご協力いただくので報酬はありません。

◆応募方法 政策財政課で配布している申し込み用紙に記入し、持参、郵送、FAXで提出してください（申し込み用紙は市ホームページからもダウンロードできます）。

♡ **十和田市婚活応援サポーター キックオフミーティング参加者募集！**

市での婚活を応援してくれる人を対象に、結婚を希望する独身男女の出会い・交流を促進するイベントの企画会議や、サポーターのネットワークづくりのためのキックオフミーティング（セミナー）を開催いたします。十和田市婚活応援サポーター以外の参加も大歓迎です。終了後に軽食をとりながら交流会を行います。

とき 6月24日(土) 午後1時～4時50分

ところ 市民交流プラザ「タワーレ」

対象 十和田市婚活応援サポーター、十和田市での婚活を応援してくれる人、30人程度

内容 グループワーク形式で結婚を希望する独身男女の交流・マッチングイベントの企画作成やイベント運営時のポイントについて、事例を交え検討していくことで、参加者同士のネットワークづくりを行います。

参加費 無料（交流会にも参加する人は500円）

☎☎政策財政課（〒034-8615「住所記載不要」、FAX☎9616）または
NPO法人プラットフォームあおもり☎017-763-5522

出会いの場を提供する団体に補助金を交付します

市内で開催される、結婚活動を行う独身男女に出会いの場を提供する事業または結婚を推進するための事業を行う団体に対して、開催経費の一部を補助します。

対象 十和田市婚活応援サポーターの団体……上限30万円

上記以外の団体………上限10万円

上十三・十和田湖広域定住自立圏（※）外から、半数以上の参加者がある事業の場合は、20万円の上乗せ補助があります。上記以外にも申請の要件などがありますので、詳細は市ホームページをご覧ください。

（※）上十三・十和田湖広域定住自立圏とは、十和田市、三沢市、野辺地町、七戸町、六戸町、横浜町、東北町、六ヶ所村、おいらせ町、秋田県小坂町で構成する圏域をいいます。

みんなで
出かけよう



上十三・十和田湖広域定住自立圏圏域のイベント情報をお届けします♪

野辺地町

常夜灯みなと祭り

ホタテつめ放題や、魚介類の大特価での販売で大人気のイベントです。

- ▶とき 6月18日(日) 午前9時～
- ▶ところ 常夜灯公園となり

☎野辺地町漁業協同組合
☎0175⑥42264



東北町

かみきた夏まつり

- ▶とき 7月1日(土)、2日(日)
- 1日 午後7時～9時
ドリンクラリー
- 2日 午前10時～午後4時
縁日、露店、ビンゴ大会
- ▶ところ 上北町駅前イベント広場
・駅前商店街

☎上北町商工会 ☎⑥2335

六ヶ所村

三遊亭小遊三・三遊亭円楽二人会

テレビ番組「笑点」でおなじみの三遊亭小遊三さん、三遊亭円楽さんによる落語二人会です。

- ▶とき 6月9日(金)
午後6時30分開演(午後6時開場)
- ▶ところ 六ヶ所村文化交流プラザ
スワニー
- ▶入場料 前売2,000円、当日2,500円
(全指定席)

20周年記念特別公演

梅沢富美男劇団六ヶ所村特別公演

人情時代劇、ヒット曲「夢芝居」中心のオンステージ、豪華な衣装で舞う夢の舞踊絵巻の3部構成です。

- ▶とき 6月25日(日)
- 昼の部 午後1時開演
(午後0時30分開場)
- 夜の部 午後5時開演
(午後4時30分開場)
- ▶ところ 六ヶ所村文化交流プラザ
スワニー
- ▶入場料 前売5,000円、当日5,500円
(全指定席)

いずれも

☎問 (一財)六ヶ所村文化振興公社
☎0175②3400

小坂町

第34回アカシアまつり

町に群生しているアカシアの花がシンボルの「町民手作り」のまつりです。「青空博物館」案内板を巡るツアーやまつり会場を巡るスタンプラリー、十和田湖ミュージックフェスティバルなど開催します。

- ▶とき 6月10日(土)、11日(日)
いずれも午前9時～
- ▶ところ 小坂町中央公園
- ☎アカシアまつり実施委員会
(小坂町役場観光産業課観光商工班内)
☎0186⑨3908

9月23日(土)、24日(日) 官庁街通りで開催!

—連載第2回—

「あおもり^{けんらん}10市大祭典in十和田」

☎観光推進課 ☎⑥6772

祭典は10市の豪華絢爛なパレードのほか、郷土芸能、食、観光情報などが一堂に集結して各市の魅力をPRします。本市には県内のみならず、全国からの観光客が大勢訪れると予想されますので、乞うご期待を!





4/28 迅速かつ適切な有害鳥獣の捕獲と人的被害の防止
対象鳥獣捕獲員の辞令を交付

十和田市役所で市鳥獣被害対策実施隊の実施隊員 68 名に対して、対象鳥獣捕獲員の辞令が交付されました。今回の辞令は、実施隊員の中でも、狩猟、網または罠による捕獲などを実施する隊員を対象に交付されたもので、一般社団法人青森県猟友会十和田市支部小林春雄支部長が代表して、市長から辞令の交付を受けました。小山田市長は「市民の安全を守るためによりしく願います」と話し活躍に期待を寄せました。



小林支部長は「今年は昨年以上にクマが出没すると予想されます」と注意を促しました。



新工場の前で、テープカットを行いました。

5/17 14年ぶりの誘致企業による十和田工場落成式
国内最大級の木製サッシ工場が完成

昨年1月に青森県、市と「工場立地基本協定」を締結した(株)東京組の中野渡利八郎代表取締役会長が社長を務める木製サッシメーカー「(株)日本の窓」が、市内八斗沢で、建設を進めていた工場の落成式と見学会を行いました。

従業員は27人で、そのうち25人を地元から採用し、今後35人まで雇用拡大を見込んでいます。

地元の杉を活用することによる産業振興とさらなる雇用創出に期待が高まります。

Pick Up 春まつりピックアップ
太素祭で稲生川上水を祝う

5月3日から4日にかけて、太素塚や官庁街通りの春まつり特設ステージで、式典や祭りのイベントが開催されました。4日の太素塚の式典では、三本木原の開祖・新渡戸傳翁親子三代の偉業に、新渡戸家当主の新渡戸明さんや行政、産業界、町内会など大勢の関係者が敬意を表し、献花しました。

また、官庁街通り特設ステージでは市内小・中・高等学校3校の吹奏楽演奏のほか、琴・和太鼓演奏、神楽、フラダンス、流し踊り、伝統・民俗芸能発表、RABカラオケ選手権などが行われました。

3日の稲生川の歴史をたどる「十和田ウォーク2017」では、大勢の市民が5km、13km、20kmコースの稲生川沿いをウォーキングしました。13km、20kmコースの参加者は、法量地区の稲生川取水口をスタート。川の流れを楽しみながら数時間歩き、ようやくゴールの桜の広場に到着しました。

太素塚式典



4日は人工河川稲生川上水を祝う式典が行われ、新渡戸伝翁親子三代の偉業に関係者が感謝し献花しました。その開拓魂は市民のかがみとなっています。

官庁街通り特設ステージ



吹奏楽演奏など多彩な催しで賑わった官庁街通り春まつり会場

稲生川「十和田ウォーク」



稲生川取水口をスタートし一本木沢ピオトープで折り返し、春まつり会場に到着

弾道ミサイルから身を守るために！ 問総務課 ☎⑤ 6703

弾道ミサイルの発射により、青森県内に影響があると判断された場合には、全国瞬時警報システム（Jアラート）から緊急速報メール、エリアメールが配信されます。

（一部の機種や格安スマートフォンなどでは受信できない場合があります。その場合は、駒らんメールやYAHOO!などが提供する防災アプリを登録することで同様の情報が入手可能です。）

弾道ミサイルは、発射から極めて短い時間で到達しますので、状況に応じて次の適切な行動をとってください。

ミサイル発射の情報が伝達されたとき

- ①屋外にいる場合 … 直ちに近くの建物など（できれば頑丈な建物や地下街など）に避難してください。近くに適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守ってください。
- ②屋内にいる場合 … できるだけ窓から離れるか、窓のない部屋に移動してください。
- ③自動車などを運転している場合 … 出来る限り道路外の場所に車両を止め、①と同様の対応をしてください。

弾道ミサイルが近くに落下したとき

- ①屋外にいる場合 … 口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内もしくは風上へ移動してください。
- ②屋内にいる場合 … 換気扇を止め、窓を閉めてください。室内を密閉するため、目張りを行ってください。

「弾道ミサイルから身を守るため」についての詳細は、内閣官房国民保護ポータルサイト内の関連ページ（http://www.kokuminhogo.go.jp/shiryu/hogo_manual.html）をご覧ください。

市役所代表

☎②③ 5111

FAX ②② 5100

土・日曜日および祝日は閉庁

◆お知らせの表記

問…問い合わせ先

申…申し込み先

※費用の記載がないものは無料です。



身体障害者巡回診査および更生相談を実施します

とき 7月5日(水)

▼受付 午前9時～11時

▼診査 午前9時30分～正午

ところ 南公民館

持ち物 印鑑、身体障害者手帳（お持ちの人）

対象 次に該当する肢体不自由の人

▼身体障害者手帳（以下「手帳」）

の交付を受けるため診査を必要とする人

▼手帳の再認定を必要とされた人

▼手帳の障害程度・等級に変更がある人

▼補装具の交付・再交付または修理を必要とする人

▼生活・医療の相談を希望する人

対象にならない人

▼脳血管障害（脳卒中・脳梗塞など）

発症後3カ月未満の人

▼電動車いす、座位保持装置、特例補装具の処方を要する人

▼義肢・装具および車いすについて

複雑な処方を要する人

※症状によってその場で判定が困難な場合は、指定医師のいる医療機関を利用していただくことがあります。

問生活福祉課 ☎⑤ 6718

国民年金受給者が死亡した時は忘れずに届出してください

年金を受給している人が亡くなったとき、遺族の人は「年金受給権者死亡届」を提出してください。この届出が遅れると、年金を返納していただく場合がありますのでご注意ください。

なお、亡くなられた人がまだ受け取っていない年金がある場合、死亡

当時その人と生計を同じくしていた

①配偶者②子③父母④孫⑤祖父

⑥兄弟姉妹⑦その他⑧親等内の親族

の順で、請求できる場合があります。

詳しくはお問い合わせください。

問市民課 ☎⑤ 6753

八戸年金事務所

☎ 0178・43・7368

6月4日(日)から10日(土)までは、『危険物安全週間』です

ガソリンや灯油、軽油などの危険物

物は、貯蔵や取り扱う際の一瞬の油断

が大きな災害につながります。ガソリンや灯油、軽油の携行缶につい

ての注意事項を今一度確認しましょう。

詳しい注意事項については、十和田地域広域事務組合消防本部のホームページをご覧ください。

問十和田地域広域事務組合消防本部 予防課 ☎⑤ 4113

夏季における市職員の服装

9月末日まで「夏季の軽装期間」として、暑さをしのぎやすい服装で仕事をします。市民の皆さんのご理解をお願いします。

問人事課 ☎⑤ 6705

▶情報公開制度による開示請求の件数と処理状況

実施機関	請求件数	決定件数			不服申し立て件数
		全部開示	一部開示	非開示	
市長（※）	25	10	14	1	0
病院事業管理者	1	1	0	0	0
教育委員会	0	0	0	0	0
選挙管理委員会	1	0	1	0	0
農業委員会	0	0	0	0	0
議会	3	2	1	0	0

※水道事業および下水道事業の管理者権限を行う市長を含む。

情報公開制度…市が持っている公文書の開示請求権を皆さんに保障するとともに、情報の公開・提供を進めていく制度です。

▶個人情報保護制度による開示請求の件数と処理状況

実施機関	請求件数	決定件数			不服申し立て件数
		全部開示	一部開示	非開示	
市長（※）	4	2	0	2	0
病院事業管理者	41	37	0	4	0

※水道事業および下水道事業の管理者権限を行う市長を含む。

個人情報保護制度…市が持っている皆さんの情報の取り扱いについてのルールを定め、個人の権利利益を保護しようとする制度です。自分に関する情報を知りたいときにその開示を請求したり、誤りがあるときに訂正を請求したりすることができます。

まちづくり支援課からお知らせ

■特殊詐欺被害防止機能付電話設置補助金を活用し特殊詐欺を防ぎましょう

特殊詐欺被害防止のための固定電話または固定電話に接続する装置の購入費用を補助します。

対象
▼市内在住65歳以上（平成29年4月1日現在）の高齢者がいる世帯（施設居住者を除く）

▼住所地に特殊詐欺被害防止機能付き電話などを設置すること

※次のいずれかの機能を有すること

①着信時、発信者へ録音を行う旨の応答を自動的に行う

②登録した電話番号から着信を自動的に切断する

③未登録の電話番号からの着信に對して注意を促す

補助金額 補助対象経費の2分の1
または1万円のいずれか低い額

※1世帯につき1台まで。申請には領収書などが必要です。

■人権擁護委員が全国表彰を受賞しました

長年、地域住民の人権擁護と思想の普及に貢献された功績により、人権擁護委員の目時節子さん、苦米地玲子さん、永瀬俊明さん、今野千恵子さんが全国人権擁護委員連合会長表彰を受賞しました。

■行政相談委員を活用ください

4月1日付けで十和田市の行政相談委員に秋田美智子さん、生出隆雄さん、樋口博昭さんの3名が委嘱されました。市民の皆さんが毎日の暮らしの中で、行政が行う仕事についての苦情やご意見があるとき、最も身近な相談相手になるのが行政相談委員です。

毎月、無料相談を行っています。実施日など詳しくは、23ページの市民無料相談をご覧ください。

申問 まちづくり支援課 ☎6777

切田財産区議会議員一般選挙実施のお知らせ

投票日時 6月18日(日) 午前7時～午後8時

投票場所 各世帯に郵送された入場券やチラシを確認してください。

選挙権のある人 平成11年6月19日以前に生まれ、平成29年3月12日以前に大字切田区域内（一部除く）へ住所異動された人

開票日時 6月18日(日) 午後9時～開票場所 下切田小学校

立候補受け付け日時 6月13日(火) 午前8時30分～午後5時

▼場所 選挙管理委員会事務局

▼被選挙権 平成4年6月19日以前に生まれ、選挙権のある人

▼必要書類 戸籍抄本か戸籍謄本、

住民票、印鑑

☎選挙管理委員会事務局 ⑤1 6778

事業主の皆さんへ

労働保険の年度更新を行ってください

労働保険の年度更新を行っていたり、更新時期となりました。平成29年度の申告・納付期間は、6月1日から7月10日までとなっていますので、お早めにお近くの金融機関・郵便局などで手続きをしてください。

☎青森労働局総務部労働保険徴収室 017-734-4145

漏水の発見にご協力ください

漏水は、水という大切な資源を無駄にしてしまうだけでなく、道路の陥没や冬季の路面凍結など、皆さんの日常生活に大きな影響を及ぼします。

次のような場合は、周辺で漏水している可能性がありますので、連絡をお願いします。

▼晴れているのに道路（地面）がぬれている

▼道路が不自然にへこんでいる

▼普段乾いている水路にきれいな水が流れている

▼一部分だけ雪が解けている

☎水道課 ⑤1 4516

※土・日・祝日および市役所時間外 上下水道部当直 ☎4511

下水道の正しい利用にご協力ください

近年、食用廃油が固まり下水道管を詰まらせたり、異物（タオル・おむつなど）や水に溶けないものが流入し処理施設の運転に支障をきたす事例が発生しています。

一人一人がルールを守って正しく下水道を利用しましょう。

下水道課

☎ 4015



下水道管で冷えて固まった油分

宇樽部キャンプ場がオープンします

十和田湖に面したキャンプ場で電源付きのキャンプエリア、コテージ、水洗トイレ、炊事棟（飲料水）があります。なお、コテージは利用2カ月前から予約を受け付けています。

申請 宇樽部キャンプ場

☎ 5977（6月30日まで）

☎ 2477（7月1日から）

B&G海洋センタープールオープン

とき 6月11日(日)～9月10日(日)

▼午前9時30分～11時30分

▼午後1時～4時30分

▼7・8月ナイター 午後6時～8時30分

☎ B&Gプール ☎ 4846

市総合体育センター ☎ 5555

募集

中央病院職員（病院事業職員）募集

平成30年4月採用の医療職員を募集します。

募集職種・採用人数

▼看護師 20人程度

▼薬剤師 2人程度

▼言語聴覚士 1人程度

▼作業療法士 1人程度

▼臨床検査技師 2人程度

▼事務職 1人程度

試験日（一次試験） 7月23日(日)

試験会場 市立中央病院

申込期限 6月22日(木)

（郵送は申込期限当日の消印有効）

応募方法 持参または郵送により中央病院業務課へ提出してください。

募集要項と受験申込書は中央病院総合案内で配付しているほか、中央病院ホームページからもダウンロードできます。

☎ 中央病院業務課 ☎ 5121

（内線3221）

ブルー監視員募集

対象 18歳以上で泳げる人

業務内容 監視、清掃、受け付け、環境整備など ※救命講習有り

勤務場所 ①市民プール ②十和田湖

総合運動公園プール ③B&Gプール

募集人員 ①13人 ②3人 ③2人
日給 ①6500円 ②6千円 ③6500円

雇用期間 ①②7月1日(土)～8月27日(日) 午前8時30分～午後5時15分

③6月30日(金)～8月31日(木)

午前8時30分～午後9時15分のシフト制 ※週休1～2日

申し込み方法 履歴書（市販のものに顔写真貼付・希望勤務場所記入）を窓口へ提出してください。

申込期限 6月18日(日)

面接日 6月20日(火) 午前9時～

面接会場 市総合体育センター

☎ 市総合体育センター ☎ 8282

成人式実行委員を募集します

成人式開催日 平成30年1月7日(日)

応募資格 平成9年4月2日～11年4月1日生まれで、8月以降に月に1回程度開催される平日午後7時からの会議に出席できる人

定員 20人

活動内容 アトラクションの企画・構成・運営など

応募方法 次の事項を記入の上、6月30日(金)までに応募してください

▼住所 ▼電話番号 ▼氏名（ふりがな） ▼生年月日 ▼性別 ▼連絡先 ▼職業（勤務先）または学校名

☎ 2318 FAX 23123

メール spogak@city.towada.lg.jp

平成29年度自衛官募集

☎ 自衛隊青森地方協力本部三沢募集案内所 ☎ 1346

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日	試験場所（予定）
航空学生	海上自衛隊:18歳以上23歳未満の人 航空自衛隊:18歳以上21歳未満の人 ※高卒（見込含）、高専3年次修了者	7月1日(土)～ 9月8日(金)	1次 9月18日(月) 2次 10月17日(火)～22日(日)※ 3次 11月18日(土)～12月21日(木)※ ※別途連絡します。	別途連絡します
一般曹候補生			1次 9月16日(土) 2次 10月10日(火)～11日(水)※ ※変更する場合があります。	
自衛官候補生	18歳以上27歳未満の人	受付中 9月8日(金)	9月28日(木)、9月29日(金) 9月22日(金)	三沢基地、 八戸駐屯地など (別途連絡します)

木造住宅耐震診断の希望者募集

一定条件を満たす市内木造住宅について、市が耐震診断員を派遣して耐震診断を行います。

対象 次のすべてに該当する人

- ①昭和56年5月31日以前に建築または増改築された住宅で、同年6月以後増改築されていないもの
- ②一戸建て専用住宅または併用住宅（延床面積の2分の1以上を住宅の用に供するものに限る）で、地上階数が2以下であること
- ③延床面積が400平方メートル以下であること
- ④在来軸組構法または伝統的構法によって建築された木造住宅
- ⑤現に所有者などが居住の用に供していること
- ⑥対象住宅の所有者などが市税などを滞納していないこと

募集件数 3件（応募者多数時抽選）

募集期限 9月29日（金）

診断費用 自己負担1戸当たり8千円（市負担11万円・延床面積が200平方メートルを超える場合は自己負担が増額になります）

※希望する人は市ホームページまたは担当課備え付けのパンフレットで詳細を確認の上、申し込みしてください。

申請 都市整備建築課 ☎⑤6738

県営上平団地入居者募集

対象 次のすべてに該当する人

- ▼現に同居、または同居しようとする親族のある人（3人以上での入居希望者のみ）
- ▼収入が政令で定められた金額以下の人
- ▼現在、住宅に困っている人
- ▼暴力団員でない人
- ▼県税および県営住宅の家賃を滞納していない人

募集戸数 3LDK 1戸

入居予定日 8月1日（火）

募集期限 6月16日（金）

選考方法 応募者多数時公開抽選

申請 上北地域県民局 建築指導課

☎②8111（内線338）

寺子屋稲生塾参加者募集

先人の開拓精神を学び、郷土愛を育みながら、将来の十和田市を切り拓く人づくりを目指し、講話、体験、交流などを全6回行います。

対象 小学4年～6年生

開講式とき・ところ 6月25日（日）

午前9時～午後0時30分・東公民館

※開講式後、講座（1回目）を行います。

※2回目以降の講座の開催日時・場所など詳しくはお問い合わせください。

申請 スポーツ・生涯学習課

☎⑦2318

第25回青森県民駅伝競走大会市代表選手選考予選会 出場者募集

とき 1回目 6月10日（土）

2回目 6月24日（土）

※いずれも午後5時30分受け付け、午後6時スタート、小雨決行します。

ところ 市陸上競技場

対象 高校生以上の市民、市内の中学校卒業生、市内に勤務する人

選考方法 男子5キロメートル、女子3キロメートルのタイム測定と各種大会の記録を参考とします。

申込期限 各予選会前日

申請 スポーツ・生涯学習課

☎⑦2317 FAX⑦3123

自然ふれあい観察会参加者募集

とき・集合場所

①白地山登山

6月18日（日）・大川岱^{たけ}駐車場

②十和田山登山

6月25日（日）・宇樽部^{うすく}橋前駐車場

①・②ともに午前8時30分～午後4時（開始の15分前までに集合）

定員 ①15人（先着順）②なし

※①・②それぞれ最少催行人員5人

◆いずれも

対象 中学生以上

費用 2千円

申込期限 各催行日の前日

申請 自然公園財団十和田支部

☎⑦2368

【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女企画係 ☎⑤6702

駒っこクラブ参加者募集

馬房掃除・馬の手入れ・乗馬などの馬とのふれあいを通して命の大切さを学び、豊かな心を育みます。

とき 毎週土曜日

4～10月 午前8時～10時

11～3月 午前9時30分～11時30分

ところ 馬事公苑称徳館 駒っこ牧場

対象 小学生

入会金 2千円

会費 月額1500円

申開 馬事公苑称徳館 駒っこ牧場

☎ 6022



今年度も毎月開催します

市立中央病院「市民健やかセミナー」

とき 6月28日(水) 午後4時～5時

ところ 中央病院1階外来待合室

6月の演題「健診のすすめ」

講師 院長 丹野 弘晃

※事前申し込みは不要です。

申開 中央病院業務課 ☎ 5121

十和田湖公民館講座

■ハレの日の赤飯教室

おめでたい日、記念の日などにかかせない「赤飯」を作ってみませんか。

とき 7月13日(木)

午前9時30分～午後0時30分

ところ 沢田悠学館

定員 16人(応募者多数時抽選)

費用 600円(材料費)

申込期限 6月16日(金)

申開 十和田湖公民館 ☎ 2102



平成29年度十和田市消防団観式

とき 6月11日(日)

ところ 官庁街通り、中央公園緑地

※午前7時30分から午前9時40分まで官庁街通りが通行止めになります。午前8時に消防本部のサイレンが鳴ります。

申開 十和田地域広域事務組合消防本部

警防課 ☎ 4111

第10回青森県民スポーツ・レクリエーション祭

誰でも参加できるスポーツ・レクリエーションの祭典が、県内10市町で開催されます。本市での開催種目はパークゴルフ・年齢別テニスです。

開催種目 とき・ところ

▼パークゴルフ

7月1日(土)・八甲田パノラマパーク

ゴルフ場

▼年齢別テニス

7月2日(日)・サン・スポーツランド

岡県スポーツ・レクリエーション連盟

☎ 017-734-9909

みて！きいて！健康アップとわだ

生活習慣病予防のために、日頃の食生活を見直してみませんか。

とき 6月18日(日)、7月16日(日)、

9月17日(日)、10月15日(日)、

11月26日(日)(全5回)

午前10時30分～午後2時

ところ 市民交流プラザ「トワール」

内容 減塩レシピ試食、みそ汁塩分測定など

※事前申し込みは不要です。

申開 十和田市食生活改善推進員会

小林 ☎ 1817

第40回十和田湖ウォーク

とき 7月23日(日)

ところ 十和田湖(休屋)

※ボランティアも募集します。募集期限は6月30日(金)です。

申開 十和田湖観光交流センター

「ぶらっと」 ☎ 1531

第2回とわだセタラー

指定された5軒の飲食店ではしご酒をします。抽選で景品がもらえます。

とき 7月5日(水) 午後6時～8時

前売券 1枚 3千円

販売期間 販売中～完売し次第終了

販売場所 十和田商工会議所ほか

申開 十和田市飲食業協会

(十和田商工会議所内)

☎ 241111

【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎ 6702

企画展

「横尾忠則 十和田ロマン展 POP IT ALL」

1970年代初頭、横尾忠則は2年間にわたり日本各地を旅し、風景画を制作しました。その「日本原景旅行」シリーズの中には、十和田で描いた「十和田湖 奥入瀬」(1973年)も含まれています。この“溪谷の奔流”は、後の画家・横尾の代表的テーマ「瀧」のルーツとも言われています。瀧の連作はまた、テクナメーションと呼ばれる手法により、光が流水のように走る画面を楽しむ作品を含んでいます。

本展では、横尾の画歴の中から瀧に関連する大作、そしてテクナメーションによる作品から、名作を選び、展示します。このほか、未発表の新作や画家の初期からの絵画を併せて展示します。

とき 6月17日(土)～9月24日(日)

開館時間 午前9時～午後5時(入場は閉館の30分前まで)

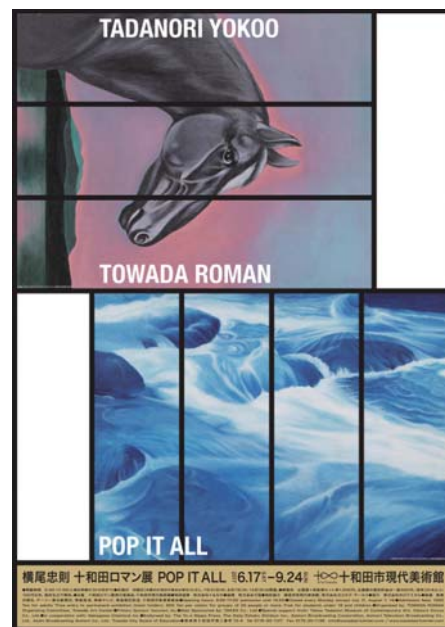
休館日 月曜日(祝日の場合はその翌日)

ただし、7月31日(月)、8月7日(月)、8月14日(月)は開館

観覧料 企画展+常設展セット券1,000円

企画展の個別チケットは一般600円

20人以上の団体は100円引き 高校生以下無料



《横尾忠則 十和田ロマン展 POP IT ALL ポスター》2017

「横尾忠則 十和田ロマン展 POP IT ALL」

関連イベント

横尾忠則公開制作

とき 6月17日(土)午前10時～正午

ところ 現代美術館

※企画展のチケットが必要となります。

「横尾忠則 十和田ロマン展 POP IT ALL」

関連企画

とき 6月17日(土)～9月24日(日)

ところ 市内中心商店街(アーケード)

内容 商店街のアーケードを横尾忠則の本展覧会のポスターやステッカーが約450mにわたって彩ります。店舗の包装紙も期間限定で本展のポスターの柄に変わります。

6月10日(土)は現代美術館常設展示市民無料デーです。

マイナンバーカード、免許証や保険証など住所が確認できるものを受け付けに提示してください。

6月12日(月)～15日(木)はメンテナンスのため休館します。

【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎ 6702



市民の広場

市民の皆さんが行う催しの紹介、サークルなどの会員募集のコーナーです。**費用の記載がないものは無料**です。掲載希望のかたは市ホームページをご覧ください。

十和田フィルハーモニー管弦楽団 第25回記念定期演奏会

生のオーケストラの響きをお楽しみください。国際的に活躍されるプロの指揮者とチェロの競演が聞き物です。

とき 6月24日(土) 午後6時30分開演
ところ 市民文化センター

指揮 三河正典 チェロ 布施公崇
演奏曲 ドヴォルジャーク作曲 チェロ協奏曲 交響曲「新世界より」ほか

費用 前売券1,000円、当日券1,200円
(高校生以下無料)

☎ 事務局・宮内 ☎ 22 6470

バウンドテニス初心者教室

とき 6月13日(火)、20日(火)、27日(火)
午後1時～4時

6月16日(金)、23日(金)、30日(金)、
7月7日(金)午後7時～9時

ところ 市総合体育センター

対象 初心者

持ち物 シューズ、タオル

申込期限 6月10日(土)

※動きやすい服装でお越しください。

☎ 十和田バウンドテニス協会

・松浦 ☎ 090-1496-8684

親子茶道教室

日本の文化である茶道と着物の着付けを親子で体験します。

とき 開催中～平成30年2月24日(土)
午後1時～5時

(土曜日・月2回程度)

ところ 市民文化センター

対象 親子(高校生以下の子どもだけでも可)

費用 月2,000円(茶菓子代、茶道具の積み立て代ほか)

持ち物 浴衣、着物、帯、たび(白)、紐、個人の茶道具ほか

☎ 親子茶道教室・玉掛 ☎ 22 6026

エコヘルス連続講座

「真の豊かな人生とは何か？」を皆さんで考えてみませんか。

とき ①6月17日(土)、②7月1日(土)、
③7月8日(土)、④8月19日(土)、
⑤8月26日(土)

①・③・④午後4時～6時

②午後1時～4時

⑤午後2時～6時

ところ ①・③～⑤市民文化センター
②JA切田経済センター集合

定員 40人(先着順)

費用 各回1,000円(資料代)

申し込み方法 氏名、電話番号、住所を書いてメールかFAXで申し込みしてください。

☎ 八甲田自然塾・新屋敷

FAX ☎ 5022

メール aray@hakkoda-jyuku.com

ソフトテニス会員募集

とき 6月1日(木)～10月21日(土)

火・水・金曜日 午後5時～7時
土曜日・祝日 午後1時～3時

ところ サン・スポーツランド

対象 小学生

持ち物 ラケット、テニスシューズ

費用 9,300円(保険代、県登録代など)

☎ 十和田STC・宮腰 ☎ 090-7066-0819

十和田市子ども劇団 オーディションのお知らせ

第24回定期公演(11月12日)の出演者のオーディションを行います。

とき 6月18日(日) 午前9時30分～正午

(午前9時15分受け付け開始)

ところ 市民交流プラザ「タワーレ」

対象 小学3年生～6年生

申し込み方法 電話か直接会場にお越し下さい。

※保護者同伴でお越しください。

※動きやすい服装でお越しください。

☎ 十和田市子ども劇団・大久保

☎ 080-1834-5134

クレールウインドオーケストラ 第20回記念定期演奏会

とき 6月10日(土)
午後6時開演(午後5時30分開場、ウェルカム演奏あり)

ところ 市民文化センター

指揮 秋元辰一 司会 中島美華

演奏曲 「ウェストサイドストーリー」
(L.バーンスタイン作曲)より
シンフォニック・ダンスほか

費用 前売券500円、当日券700円

☎ クレールウインドオーケストラ・山下 ☎ 090-7329-4964

一本木沢のコナラ巨木群を 一般公開します

とき 6月～9月 第2・4土曜日
午前9時～午後3時30分

ところ 市内(三本木字一本木沢2-1)

※事前申し込み不要です。直接会場へお越しください。

☎ どんぐりの森・山楽校・高瀬

☎ 090-7325-9222・FAX ☎ 2646

京大宝生 OB 会 うたい しまい 謡と仕舞の会

京都大学能楽部宝生会のOBが謡(能の聞かせ所の一部分を謡うこと)と仕舞(能の見せ所の一部分を舞うこと)を能舞台で披露します。

とき 6月10日(土)

午後1時30分～4時30分

ところ 市民文化センター

☎ 京大宝生OB会・高橋

☎ 070-5090-6784

さつき展示会

とき 6月10日(土)、11日(日)

午前10時～午後4時

ところ 南公民館

☎ 十和田さつき愛好会 ☎ 27 2352

6月の健康カレンダー



●乳幼児健診など

▶問診票・母子健康手帳を持参してください。

内容	受付時間	ところ・問い合わせ
◆4か月児健診 健診日までに満4か月に達する乳児	6日(火) 12:30~13:00 ※バスタオル持参	保健センター 問健康増進課 ☎⑤6792
◆1歳6か月児健診 平成27年12月生まれの幼児	21日(水)※歯ブラシ持参 12:30~13:00	
◆2歳児発達健診 平成26年12月生まれの幼児	22日(木)※歯ブラシ持参 12:30~13:00	
◆3歳児健診 平成25年12月生まれの幼児	20日(火) 12:00~12:45	
◆乳幼児相談 子どもの成長発達の心配や接し方、栄養面など悩みがある0歳から就学前の子と保護者	12日(月)9:30~ ※前日までに要予約	
◆子どものこころの相談 小・中・高校生	29日(木)14:00~ ※22日(木)まで要予約	市民交流プラザ 「タワーレ」 問健康増進課 ☎⑤6792
◆ほっとマミーサロン 妊婦・生後6か月未満の赤ちゃんとその親	12日(月)・26日(月) 13:30~15:30 ※前日までに要予約	

※2歳児発達健診は2歳6か月児が対象です。問診票は1歳6か月児健診時に、母子健康手帳に挟めて配布しています。

※3歳児健診は3歳6か月児が対象です。問診票一式は事前に郵送しています。

※発熱や感染症治療中のときは、翌日以降に受診してください。

※保健センター駐車場が満車の場合は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

●各種相談

内容	受付時間	ところ・問い合わせ
◆こころの相談 心の悩み、不眠、もの忘れ、お酒のことなど、気がかりのある人・家族	①7日(水)②7月5日(水) 14:00~15:00~ ※要予約 ①5日(月)まで ②7月3日(月)まで	保健センター 問健康増進課 ☎⑤6791
◆栄養相談 市内在住の人	8日(木) 9:30~13:15~ ※6日(水)まで要予約	市役所新館3階会議室A 問高齢介護課 ☎⑤6720
◆もの忘れ相談 もの忘れや認知症の不安がある65歳以上の人・家族	21日(水) 14:00~15:30 ※16日(金)まで要予約	
◆療育相談 首すわり、おすわり、歩き始めが遅い気がするなど発育や発達について心配のあるお子さんの家族	28日(水)※要予約 ▶継続の人 9:30~10:30 ▶新規の人 10:30~11:00	上十三保健所 問☎③4261
◆B型・C型肝炎検査 一般の人	13日(火)・27日(火)※要予約 13:00~13:30	
◆精神保健福祉相談 心の悩みや病気に希望する人	21日(水)※要予約 13:00~14:00	
◆女性健康相談 思春期や不妊、更年期障害などにお悩みの人	15日(木) 10:00~10:30	市民交流プラザ「タワーレ」 問健康増進課 ☎⑤6791
◆まちなか健康相談 心や体のことを相談したい人。予約不要、お気軽にどうぞ。	2日(金)・18日(日) 9:00~12:00 13:00~15:30	
◆エイズに関する相談 一般の人	13日(火)・27日(火)※要予約 13:30~14:30	上十三保健所 エイズ専用 問☎③8450

健康講座「正しいウォーキングを学ぼう」

とき 6月16日(金) 午後1時30分~
(受け付け 午後1時~)

ところ 市総合体育センター(先着80人)

持ち物 運動靴、万歩計(持参できる人)

講師 健康運動指導士 加藤 智子さん

内容 講話、実技(動きやすい服装で)

申込期限 6月13日(火)

※「健康とわだポイントラリー」対象事業

申問健康増進課健康づくり推進係☎⑤6791

「健康とわだエンジョイウォーク」で楽しもう

子どもから大人まで一緒に参加しませんか。

とき 7月2日(日) 午前9時30分~

(受け付け 午前8時30分~)

ところ 陸上競技場(小雨決行)

対象 市内在住で、所定コースの距離を歩ける健康な人(小学生以下は保護者または引率者同伴)

ウォーキングコース

①親子コース(小学校低学年以下)

②官庁街コース(約3km)

③稲生川せせらぎコース(約7km)

参加料 無料(参加賞、食生活改善食の試食あり)

申込期限 6月23日(金)

※「健康とわだポイントラリー」対象事業

申問保健センター☎⑤6791(⑤6790・6792)

6月4日~10日は「歯と口の健康週間」です

歯を失う2大原因は歯周病と虫歯です。正しいブラッシングと、かんで食べることを習慣づけ、歯と口の健康寿命を伸ばしましょう。

歯周疾患検診(平成30年3月31日まで)

対象者 29年度に40、50、60、70歳になる人に通知

検査内容 問診、歯周組織検査(無料)

実施場所 市内指定医療機関

第1回さわやか健康講座

「歯周病を予防し健康力を高めよう」

とき 6月23日(金) 午後6時30分~

(受け付け 午後6時~)

ところ 保健センター

講師 青の森歯科医院 院長 坪田 亘基さん

申込期限 6月16日(金)

※「健康とわだポイントラリー」対象事業

申問健康増進課健康づくり推進係☎⑤6791

●献血のお知らせ

実施予定日	時間	場所
7日(水)	9:30~12:30	十和田第一病院
	14:00~16:00	㈱福萬組
14日(水)	9:30~11:45	(有)中野自動車
	14:00~16:00	十和田済誠会病院
20日(火)	9:30~12:00	市民文化センター
	14:30~16:00	南部地域農業共済組合

問健康増進課健康管理係☎⑤6790

6月の市民無料相談

内容	日時
◆行政相談 行政機関などの業務に対する苦情、意見、要望などの相談	19日(月) 午後1時～3時
◆人権相談 いじめや差別、家庭内や隣近所とのもめごとなどの相談	23日(金) 午後1時～3時
◆特設行政・人権相談 行政機関の業務に対する苦情・意見・要望や家庭内・隣近所のもめごとなどの相談	9日(金) 午前10時～午後4時 ※新館3階会議室A
◆法律相談(定員7人) 相続、離婚、借金などの相談	28日(水) 午後1時～4時 ※21日(水)午前8時30分から予約開始
◆不動産相談(定員4人) 不動産の売買、不動産の賃貸借などの相談	8日(木) 午後1時～3時 ※1日(木)までに要予約
◆くらしとお金の相談 多重債務、生活資金などの相談	14日(水) 午前10時～午後4時 ※前日までに要予約
◆法テラス青森(法律相談) 借金・離婚・労働問題などの相談 ※資力基準に該当する人	13日(火)・27日(火) 午後1時～4時 ※予約先 ☎050-3383-5552
◆消費生活相談 悪質商法、架空請求、製品事故などの消費生活の相談	毎週月～金曜日 午前8時30分～午後4時30分 ※相談前に要予約
◆交通事故相談 交通事故による損害賠償、示談などの相談	20日(火) (予約があった場合に開催) ※予約先県庁 ☎017-734-9235

ところ まちづくり支援課市民相談室

申問まちづくり支援課 ☎⑤6777

内容	日時
◆市税夜間納付・相談窓口	1日(木)、2日(金) 26日(月)～30日(金) 7月3日(月)～7日(金)

とき 午後5時30分～8時 ところ 収納課
※本館北側職員通用口からお入りください。
(午後6時以降は本館正面玄関からは入れません)

問収納課 ☎⑤6761

市税などの口座振替をご利用ください

指定する市内の金融機関の口座から振替納付ができます(年金天引きの市県民税を除く)。

- ▶ 手続場所 収納課、十和田湖支所、市内金融機関
- ▶ 持参する物 納税通知書、通帳・届出印

申問収納課 ☎⑤6762

介護保険料納付相談	日時
◆介護保険料夜間納付・相談窓口	19日(月)～23日(金)

とき 午後5時30分～7時 ところ 高齢介護課
※新館玄関からお入りください。(1階23番窓口)
昼間都合のつかない人は、この機会をご利用ください。

問高齢介護課 ☎⑤6721

6月30日(金)が納期限です。

市民税・県民税第1期／介護保険料随時第2期

内容	日時
◆出張年金相談 年金の無料相談	22日(木)※要予約 (予約があった場合に開催) ※予約先八戸年金事務所 ☎0178-43-7368

とき 午前10時～午後3時 ところ 新館3階会議室A
問八戸年金事務所 ☎0178 ④7368 市民課 ☎⑤6753

その他の催し <>…開始時間

1(木)	▶秋桜会 ちぎり絵 初夏の風展(～30日) ～市民文化センター(問秋桜会・繁在家 ☎③9508)
3(土)	▶紙しばい倶楽部とわだ<10:30>～市民図書館 (問市民図書館 ☎③7808) ▶第25回とわだ混声合唱団定期演奏会<18:30> ～市民文化センター(大人500円) (問とわだ混声合唱団・奥山 ☎②6240) ▶サエラコンサート～心にしみる歌謡曲～<14:00> ～市民文化センター(前売り:全席自由2,000円(当日500円増))(問サエラ事務所 ☎0173②67755)
4(日)	▶ウイング十和田ダンス発表会<14:00> ～市民文化センター (問フィットネスクラブウイング十和田 ☎④1811)
8(木)	▶おしゃべりサロン「クローバー」<10:00・13:30> ～保健センター(問傾聴サロンとわだ・黒子 ☎090-2796-0999)
10(土)	▶話しのサロン・こころの広場ルピナス<10:00> ～勤労青少年ホーム(問健康増進課 ☎⑤6791)(24日も開催) ▶語りの会・こま草「おはなしのゆうびん屋さん」 <10:30・14:00>～市民図書館 (問市民図書館 ☎③7808)(24日も開催)
11(日)	▶近江綾～故郷に感謝をこめて歌います。～<17:00> ～市民文化センター (全席自由3,500円)(問株オフィス樹木 ☎03-5834-8133)
16(金)	▶第22回「写友」十和田の風写真展(～18日)<9:00> ～市民文化センター (問写友十和田の風事務局・沢口スタジオ ☎③3807) ▶星空観望会「V2ジョンソン彗星と木星を見よう！」 <19:30>(要申込み)～市民文化センター (問市民文化センター ☎②5200)
17(土)	▶わっこの会「読み聞かせ」<10:30>～市民図書館 (問市民図書館 ☎③7808)
25(日)	▶普通救命講習会<9:00>～十和田消防庁舎 (対象:中学生以上の市民)(問十和田消防署 ☎⑤4115)

「自死遺族のつどい」

7月8日(土) 午後1時30分～3時30分	八戸駅ユートリー4階伝統工芸室
--------------------------	-----------------

大切な人を自死で亡くされ思いを抱えている人が、自分の体験や思いを心おきなく話せる安心な場です。その場にいて聞くだけでもかまいません。

問県立精神保健福祉センターこころの電話
☎017-787-3957・017-787-3958

休日当番医 問健康増進課 ☎⑤6790

4日(日)	さとの整形外科クリニック ☎④5885
11日(日)	十和田産婦人科内科クリニック ☎③7777
18日(日)	藤井産婦人科医院 ☎②5588
25日(日)	岡本整形外科クリニック ☎②1101



6月10日(土)は「開館記念日」で
称徳館観覧料無料

問馬事公苑称徳館 ☎②62100

十和田市 春まつり

2017.4.20-5.5



4月17日、昨年と同日に開花が宣言されました。春まつり期間中は、穏やかな春の陽気にも恵まれ、官庁街通りなどは、13万7千人の人数で賑わいました。

多くのイベントの中でも4月22日、23日に行われた桜流鎗馬には、第20回ふるさとイベント大賞内閣総理大臣賞受賞も相まって、県内外から多くの観客が訪れました。

- ① 満開の桜の下で一射必中の真剣勝負を繰り広げた桜流鎗馬
- ② 大盛況の露店（青空商店組合）
- ③ 『よさこい元気まつり』で観客を楽しませたよさこいチームの『馬花道』
- ④ 琴の音色に癒されました
- ⑤ 『Street The Party』でヒップホップダンスを披露
- ⑥ 桜を見ながらお茶を楽しみました

人口と世帯	区分	人・世帯数	前月比	前年比
	人口	62,473人	-28人	-622人
平成29年4月末現在	男	29,913人	-11人	-280人
	女	32,560人	-17人	-342人
	世帯	27,387世帯	+100世帯	+99世帯



～今日も無事でいっしょ～
みんなでつろう安全・安心なまち
セーフコミュニティ十和田

